

プロジェクト責任者から

次世代型電子母子手帳プロジェクト責任者
川崎市立川崎病院小児科
榎林 敦先生



最先端を、安全・かんたんに！

2017年に構想に着手した母子健康手帳の電子化ですが、2020年秋に医療機関で予防接種の記録を開始しています。そして、いよいよ患者さん向けのアプリの運用がはじめりました。

この仕組みの最大の特徴は、予防接種の記録は母子手帳のシール／カードを使って医療機関でおこない、患者さんはスマートフォンのアプリで内容を確認できる点です。これにより、ワクチン接種の際にスマートフォンを提示したりする手間もなく、母子手帳さえあれば記録が残り、さらに、医療機関で接種間違いを事前にチェックすることが可能になっています。

また、個人情報はシール／カードとスマートフォン内にのみ保存される仕組みですので、データセンターには保存されません。このため、データセンターが悪意のある第三者に攻撃されたとしても、お子さんの個人情報が流出することはなく、安心してご利用いただけます。

この機会にぜひアプリをご利用ください。そして、今後も保護者のみなさまの意見を反映し、より使いやすいものに進化していきますので、ご期待下さい。

よくあるご質問と

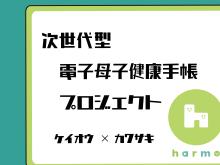
お問い合わせはこち



提供元：harmo株式会社

Apple、Apple のロゴ、iPad、iPhone、米国および他の国々で登録され Apple Inc. の商標です。iOS は、Apple Inc. の OS 名称です。IOS は、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。Android、GooglePlay および GooglePlay のロゴは、Google LLC の商標です。QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

予防接種打ち間違い防止の
シール／カードをお持ちの方へ



お子様の接種記録が
自動表示される
スマートフォンアプリ
できました！

3つ

harmo ワクチンケアアプリの特長

1 接種記録が自動反映！

ワクチン接種直後に接種記録がアプリに反映されるため、患者さまによる登録は不要です。
また、家族で接種記録を共有できます。



2 接種スケジュールの管理をサポート！

生年月日や性別をもとに、ワクチン接種の目安の期間が表示され、同時期に接種するワクチンが一目でわかります。

また、接種予定日を登録しておくと、予定日の前日に通知でお知らせします。



3 アフターフォローで接種後も安心！

接種を受けたワクチンの安全性に関する情報が公表された場合、ロット番号やワクチンの種類に合わせて正確性の高い情報をお届けします。



3つ

初回のみ

アプリを使うための5ステップ

接種記録をスマホアプリで表示するために

初回のみ医療機関で登録を行います



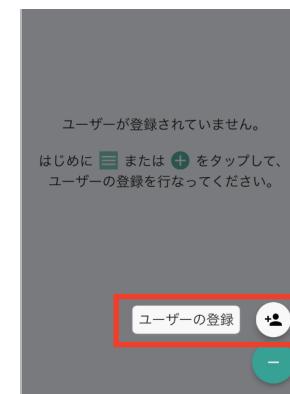
1

harmo ワクチンケアをダウンロードし、
医療機関スタッフにお声がけください
※この時点でのユーザー登録は不要です。



2

アプリ右下の、「ユーザーの登録」
→「医療機関で登録する」
をタップしてください



3

医療機関のタブレットに表示されたQRコードをスマートフォンアプリで読み取ります



4

アプリ上でユーザー登録・既往歴・アレルギー歴を入力し、登録ボタンをタップします

5

画面右上の更新ボタンをタップすると、
医療機関で登録した接種記録が自動で表示されます
(次回以降は、更新ボタンのタップのみで、
最新の接種記録が反映されます)



※医療機関で登録した接種記録が反映されない、
または記録が母子手帳の内容と異なる場合は、
医療機関にお問い合わせください